

FUKUSHI

福祉

あさくち

ASAKUCHI

2013年5月

第26号



社協だより

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

- 本所 浅口市鴨方町鴨方73 TEL 0865-44-7744
- 金光支所 浅口市金光町占見新田751 TEL 0865-42-7308
- 寄島支所 浅口市寄島町16010 TEL 0865-54-3317
- カニ丸の家 浅口市寄島町16089-17 TEL 0865-54-3113

www.fukushiokayama.or.jp/Asakuchi/

がんばろう TOHOKU

“もったいない”を手から手へ

3・11 チャリティーバザー報告

浅 口 発 3.11を忘れない・浅口市社会福祉協議会



3・11 東日本大震災から2年を迎える3月10日(日)に、浅口市ボランティア連絡協議会主催のチャリティーバザーが開催されました。「被災された方々への支援に役立ててください」と、当日の収益金は全額寄付していただきました。

皆様方のあたたかいご支援、本当にありがとうございました。

バザー収益金	285,200円
福祉施設の出店金	3,500円
福祉施設等収益金の寄付	32,650円
バザーの当日の募金箱	31,046円
合 計	352,396円

.....

出店団体 ワークほほえみ、ハッピーハウス、ワーク菩提樹、寄島地域のボランティア、ボランティア しゃぼん玉、金光手打ちそばボランティア、浅口市社会福祉協議会



表紙の
ことば

鴨方町六条院中の「丁ふれあいサロン」にお邪魔しました。この日は地区内の山下千世公園に会場を移して、軽体操や玉入れなどで楽しみました。笑いの絶えないひと時でした。

報 告	25年度事業計画・予算	10	11
連 載	食育レシピ (ジャガイモの揚煮)	09	
感想文	映画「うまれる」	08	
報 告	アンケート集計	06	07
特 集	ふれあいサロン	03	05

もくじ

CONTENTS



ふれあいサロンで あなたも地域もいきいき

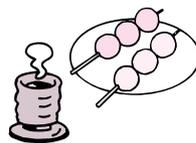
やっていますか？
はじめませんか？



ふれあい・サロンってなに？
ひとこと言えば、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」を図る活動です。
家で閉じこもりがち、話し相手がない、さびしいといった不安や悩みを持っている方々に声をかけて、みんなが集まって「気軽に」「無理なく」「楽しく」「自由」に過ごせる場を地域の中につくり、参加する方々と運営するボランティアみんなが一緒になって自由な発想のもとで運営していくのが大きな特徴です。
子どもから高齢者まで幅広い年齢層の住民が参加することによって、世代を超えたふれあいの場になっていきます。

浅口市内のふれあいサロン

市内 80カ所
年間 571回
延べ参加者 13,755人



こんなことをしています

(一例です)

※自主活動

軽体操、お元気体操、一ギニギ運動、うた、テーマ曲（替え歌）、トランプ、脳トレ、間違えさがし、早口ことば、手工芸、絵てがみ、俳句、ビンゴなど

※用具活用

輪投げ、シャッフルボール、ルーレットゴルフ、風船バレー

※演芸

歌謡ショー、ハーモニカ、マジック、太極拳、人形劇、など

※季節行事

しろみで、たなばた、クリスマス、ひな祭りなど

※イベント

たこ焼き、そつめん流し、ぜんざい、手巻き寿司など

※お出かけ（市内に限る）

町家公園、アツケソウ、遙照、丸山公園など

※講話

消費者問題、交通安全、防災、健康（熱中症、転倒予防）、消防など

サロンをはじめたい
地区のみなさまへ

一度、社協にご相談ください。
実施場所、実施頻度、参加者や担い手のイメージなど 具体的に決めていきましょう。
軌道に乗るまで社協でサポートいたします。

地域の交流

福祉の情報

地域の活性化

介護予防

安否確認

社会参加

ふれあいサロンが
あってよかった！



みんなであつくる地域の福祉

—ふれあいサロン研修会を終えて—

去る3月12日、ふれあいサロン活動に取り組むサロンボランティアの皆さんを対象にした「ふれあいサロン研修会」を開催しました。
 その中で実践発表や救急法の講習、サロン活動の説明を行い、活動の参考にしていただく機会となりました。

ふれあいから ささえあい

サロンに集う中で、例えば「一人暮らしで普段の生活に不安がある」、「サロンの日以外は閉じこもりがち」、あるいは、「体調の不具合や病気等で、サロンに出て来られなくなった」
 など、何か地域で気になる方について、同じサロンの仲間やその地域の民生委員や福祉委員、近隣の方々が協力しあって、

見守りや声かけの訪問やそのほかちよつとした生活上の手伝いなどを行っていく地域の「ささえあい」にサロン活動はつながっていきます。

サロン傷害保険

社会福祉協議会では、サロン活動での事故に備え傷害保険に加入しています。これはサロンの参加者とボランティアが対象となり、保険料は社会福祉協議会が負担します。（賠償保険はありません。）

サロンで事故がありましたら、速やかに社会福祉協議会へご連絡ください。また、**サロンをいつもとは別の場所で行う場合（花見や外出など）には事前に保険会社への届け出が必要**ですので、予定が決まりましたら社会福祉協議会へご連絡ください。届け出なく開催されて起こった事故は保険が適用されませんのでご注意ください。

Word・Excel・インターネット・メール・デジカメ・各種スマートフォン・SNS・資格取得・出張講座 他

5/9 OPEN! ~こんなパソコン教室を待っていた! 充実度120%~

初心者大歓迎! funny パソコン教室

《60代以上の方》月謝6,400円より **安い! 楽しい! 分かりやすい!** セガミ薬局となり

「福祉あさくちを見た」で入会金無料!!

1 完全個別指導 2 毎月の費用は月謝のみ
 3 毎月受講回数の変更可能 4 安心予約制
 5 パソコン設備充実 6 ホットとひといきティータイム
 7 就活・仕事、趣味まで幅広くサポート

Mb! Meaningful And Dellightful
 エム・イー・ディー企画 TEL (0865) 42-3595

浅口市金光町占見新田 283-1
 水・日・祝は休校日 駐車場有

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

市内のサロンの一例を紹介します。



鴨西サロンでは、年6回、偶数月の5日に開催しています。社協や市の保健師、交通安全協会などの講話や体操、ゲーム、ボランティアさんの大道芸や手品などさまざまなプログラムをサロンに取り入れています。

昨年4月には会場横の公園でお花見会を行い、10月には原爆被爆者の方に貴重な体験談を語っていただきました。また、今年2月には琴や三味線の演奏に合わせて懐かしい歌や思い出の歌をみんなで歌いました。

鴨西サロン

八重ふれあいサロンだるま会

八重ふれあいサロンでは、サロンの案内を地区内の掲示板にも貼ります。案内に前回のサロンの写真を載せ、地域の皆さんにもサロンの様子をお知らせしています。

毎回女性ボランティアが季節感のある献立を考え、腕によりをかけて作ってくれます。また、毎回誕生日会を行い、その月の誕生日の方には記念として、記念写真を額縁に入れてプレゼントします。

ボランティアの「役に立っている」という喜びがサロン運営を支えています。



片本いきいきサロンは、毎月1回行い、年間で花見や運動会、クリスマス会などの行事やおでかけサロンとして出かけることもありました。

片本オリジナルの「コスモス体操」、手足と頭の体操「ちょこっと体操」を行います。体が温まったところでスカットボールなどのゲームを行い、大笑いしたところでコーヒータイム。最後に

「サロンの歌」を歌って締めくくりです。

参加者もスタッフも楽しめるサロンにしていきたいと思えます。

片本いきいきサロン

隣接する円通寺を訪ねたり、大浴場でご入浴。和洋宴会場でゆったり味わう会席料理。

ゆったり宴会プラン



※写真は良寛会席。内容は季節ごとに変わります。



◆玉島御膳 (税込)
1名様 **3,150円**

◆良寛会席 (税込)
1名様 **4,725円**

※飲物料金別途
※お料理はご予算に応じて承ります。

特典 10名様以上で
●カラオケ無料 ※要予約
●送迎無料 ※要予約
(概ね片道1時間まで。)
(高速道路利用時は実費)
●タオル持参で入浴料無料!

オプション
集合写真即日仕上 1枚630円

良寛和尚修行の地、瀬戸内海を望む宿

国民良寛荘
宿舎

TEL.086-522-5291
FAX.086-522-8048
〒713-8123 倉敷市玉島柏島478

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

報告

「浅口市の地域福祉に関するアンケート」について

浅口市社会福祉協議会では、浅口市民の福祉に関する実態や意向を把握することにより、今後の事業の参考にする目的で「浅口市の地域福祉に関するアンケート」を実施しました。



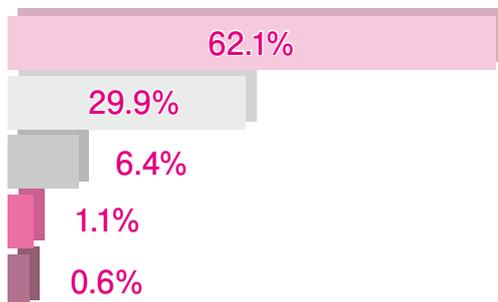
- 対象者 浅口市の20歳以上の方887人
- 実施期間 平成25年2月～3月
- 調査方法 福祉委員により調査依頼、後日回収



「近所付き合い大切」62%

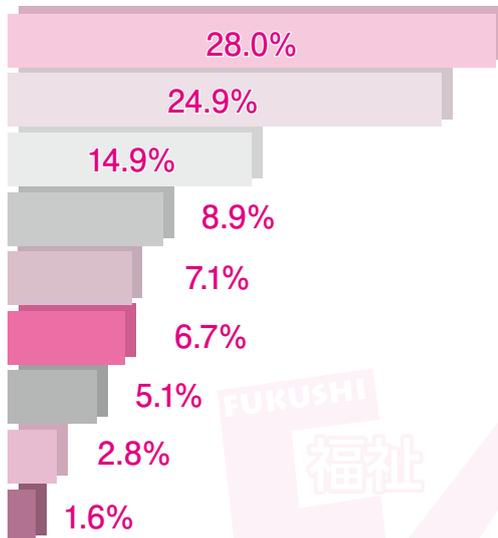
Q あなたは近所付き合いについてどう思いますか？

助け合って生きてゆくためには大切であると思う
 地域での多少の協力は当然のことであり、
 特別のこととは思わない
 あいさつ程度はするが、深くは関わりたくない
 わずらわしいので、付き合いはしたくない
 その他



Q 今後、近所付き合いの中でボランティアや近隣の方に「手助けをしてほしい」と思うことが起こると思いますか？

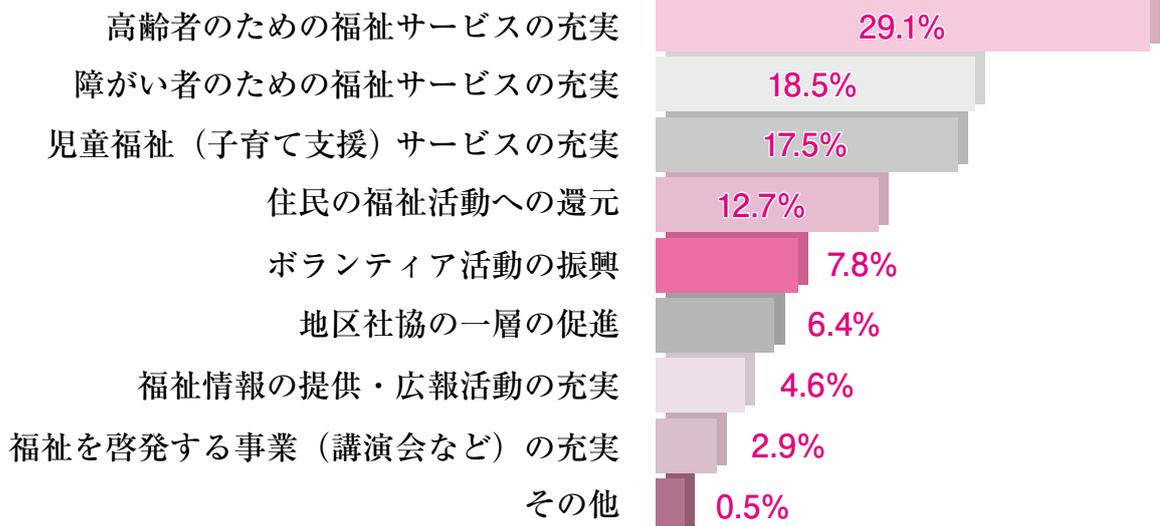
相談ごとや話し相手
 病気など緊急時に、医者と呼ぶなどの手助け
 買い物や近くまでの外出の同乗
 田畑の管理の手伝い
 掃除・ゴミ出しなどの簡単な家事
 子供を預かったり、外出時などの見守りなど
 住宅や庭木の手入れ
 手助けしてほしいとは思わない
 その他



「地区社協の設置は必要」57%
「地区社協が何をするのか不明確」51%

Q

あなたの世帯が納めた社協会費は、どのように活用されることを期待しますか？



Q

現在、浅口市社会福祉協議会では「地区社協」を推進していますが、「地区社協」の設置に関する次の意見について、あなたはどのように思いますか？

(1) 少子高齢化が進行しているので地区社協の設置は必要	そう思う 57.1%	そう思わない 7.9%	どちらとも言えない 35.1%
(2) 地区内での共助（たすけあいの精神）の意識を高めたい	そう思う 77.2%	そう思わない 4.0%	どちらとも言えない 18.8%
(3) 地区の連帯感が希薄になる中、連帯感を深めることは大切	そう思う 76.0%	そう思わない 3.8%	どちらとも言えない 20.2%
(4) 地区に新しい組織ができて、地区の負担が増える	そう思う 44.3%	そう思わない 19.3%	どちらとも言えない 36.5%
(5) 現在すでに地区で福祉活動が十分に行われている	そう思う 20.4%	そう思わない 27.6%	どちらとも言えない 52.0%
(6) 地区社協で何をするのか不明確である	そう思う 51.1%	そう思わない 16.2%	どちらとも言えない 32.7%

福祉あさくち映画会

～2013.2/2.3～



映画の感想が届きました。
紙面で紹介します。

生命の尊さを伝えたい

いろいろな「夫婦」の在り方や「命の形」を見て、本当に考えさせられました。私も、実は随分前のごとですが、出産予定日一週間前にお腹の中で命を絶った赤ちゃんの体験を味わいました。

その時は、「なんで、私がこんな悲しいことを味わわなくてはならないのだろう」と神様を憎んだこともありました。

病院で子どもにミルクをのませてやることができずに、毎日日々、泣いていました。だから、「普通に生まれてくる命」が、どんなに

「きれいごと」に疑問

尊いのか、神秘的なのかを子どもたちに知ってほしいと思い、この映画を見ました。フィクションでなく、ドキュメントだったので、訴える力が強かったと思います。(Sさん)

胎内記憶という言葉は聞いたことはありませんでしたが、実際に眼にする事は始めてでした。びっくり、まさか「やらせ」ではないのか？と疑う気持ちが強かったですが、あどけない子供たちの赤裸々な言葉は疑いのないものですよ。

障がいをもっていることが解っていても「産

震災で命の大切さ実感

「む」との決断をされた御夫婦には感動しました。大変な苦勞が待ち受けていることも承知でその選択をされた事、その思いはすばらしいとおもいますが、私の気持ちは複雑です。重い障がいを持って生まれた子どもを持つ親としては、「望んできたなんて」軽々しく言うて欲しくない。あまりにも「綺麗ごと」過ぎた映画にちよつと疑問を感じてしまいました。(Sさん)

私は、3・11の震災の影響を受けて、浅口市内に母子で自主避難してきている者です。岡山県内にいる多くの避難者さんたちからの勧めがあり、今回の上映を見に行かせていただきました。

あの震災以降、命について考える機会が増えました。ふだん何気なく笑って暮らしている日々がどれだけ尊くて大切なものかを気づかされました。

命が誕生するということが、消えていく命があること、そして、それは隣り合わせだということを経験する時はよく考えていたものでした。

健康に生まれてくるのが普通のことだと思われがちですが、それはおそろしく違って、健康に生まれてくるのが「奇跡」。私たちは奇跡の集合体なんだな、と思います。

(Oさん)



若い頃は？

娘時代は大東亜戦争中でしたので海軍施設（岡山市）に勤務していました。

通勤電車の中から、はるか西の方の空が異常に白く光るのを見て、後にそれが原爆であったことを知りました。事務所内全員起立で天皇陛下の終戦のお言葉も聞きました。昭和20年8月のことでした。戦争は絶対にしてはいけないと、強く思っています。

夫婦の絆

昭和23年に小坂西から深田へと嫁いで一男一女を授かりました。戦争で主人が右手を負傷しているため農業がなかなかはかどらず苦労しましたが、二人して懸命に子育てを頑張りました。50を過ぎてから縁あって役場の用務員として7年間勤めさせてもらいました。勉強がしたいなあといつも思っていたので、大変いい経験になりました。

当時は恥ずかしいという思いもあったけど、全てが勉強と思って一生懸命頑張りました。けど私が働いていたことで、主人には迷惑を掛けていたと思います。何も言わずに我慢してくれ

たので、今その分をお返ししようと思って出来るだけのことをしているつもりです。年を取ってあまり主人が動こうとしないので、これじゃあいけないと思って、夕方になると蒸しタオルで足を拭いてあげて血行を良くしたあと、ワセリンを塗ってあげています。軍手で塗ったら刺激になっていいかなあとか…いろいろ工夫しています。

長生きの秘訣は？

心掛けていることは「気持ちの持ち方」でしょうねえ。何事も弱気になったらダメ、主人にもそう話して励ましています。年寄りだからと思えば体がそういうふうになってしまうし、強い心を持つと体もついてくるもんだと実感しています。心の問題でしょうねえ。

趣味はこれといってないけれど、若い頃から本を買って読んでいます。服よりもたくさん買ったでしょうねえ（笑）最近また読み直し始めたけども、目も薄くなって読み辛いこともあります。もう一度読み切りたいけど、間に合うかどうか…。年じゃからなあ（笑）

食育レシピ 新じゃが芋の揚げ煮 (4人分)



材 料

じゃが芋……………300g
しょうが……………1かけ
絹さや……………20g
だし汁……………150cc
A { 砂糖……………大1
酒……………大2
しょう油……………大3
みりん……………大1
揚げ油……………適量

作 り 方

- ① じゃが芋は皮付きのままよく洗い、水気を拭き取る。絹さやは筋を取り、色よく茹でる。
- ② 揚げ油を170℃に熱し、①のじゃが芋を皮がパリッとなる程度に揚げる。
- ③ 鍋に、薄切りにしたしょうが・だし汁・Aを煮立て、②のじゃが芋を入れ、沸騰したら、落とし蓋をして弱火で汁気が無くなるまで煮詰める。
- ④ 仕上げにみりんを入れ煮絡める。
- ⑤ 器に盛り、絹さやを添える。

浅口市社協のしごと 事業方針

平成25年度

浅口市社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として、今後も地域の皆様のご理解とご協力によりまして「やさしく、安心して暮らせる」まちづくりを推し進めてまいります。



予算を審議する理事会

① 社協組織の充実・基盤強化

- ・地区社協の設立と運営支援
- ・福祉委員活動の活性化
- ・住民会員制への加入促進
- ・広報誌・ホームページによる情報発信
- ・地域福祉座談会の開催

② 災害に強いまちづくりの推進

- ・災害ボランティアの養成
- ・災害ボランティアセンターの機能整備

③ 各種福祉団体との連携事業

- ・各種団体との意見交換会の実施
- ・民生児童委員会、老人クラブ、遺族会、婦人会、栄養改善委員会、当事者組織等との連携
- ・行政・保健・医療・福祉関係団体との連携

④ 高齢者福祉活動の推進

- ・ふれあいいきいきサロン活動支援
- ・高齢者支え合い事業におけるサポート活動支援
- ・いのちのバトン事業
- ・蒲団丸洗い事業
- ・独居等高齢者への声かけ・見守り事業

⑤ 児童福祉活動の支援

- ・虚弱高齢者等配食活動支援
- ・認知症徘徊GPS利用支援
- ・子育てサロン活動支援
- ・おもちゃ病院
- ・母子父子世帯応援事業
- ・児童生徒見守り活動支援
- ・愛育委員・PTAとの連携

⑥ 障がい者福祉活動の支援

- ・各種障がい者施設利用者の交流活動支援
- ・各種障がい者組織支援
- ・扶養共済制度への助成
- ・障がい者サロンの運営

⑦ ボランティア活動事業の推進

- ・各種ボランティア養成講座の開催
- ・児童生徒のボランティア普及
- ・各種ボランティア団体の相互交流と連携行事開催
- ・ボランティア連協との連携

⑧ 一般社会福祉活動の推進

- ・福祉用具貸出事業
- ・福祉車両貸出事業
- ・なんでも相談事業

⑨ その他

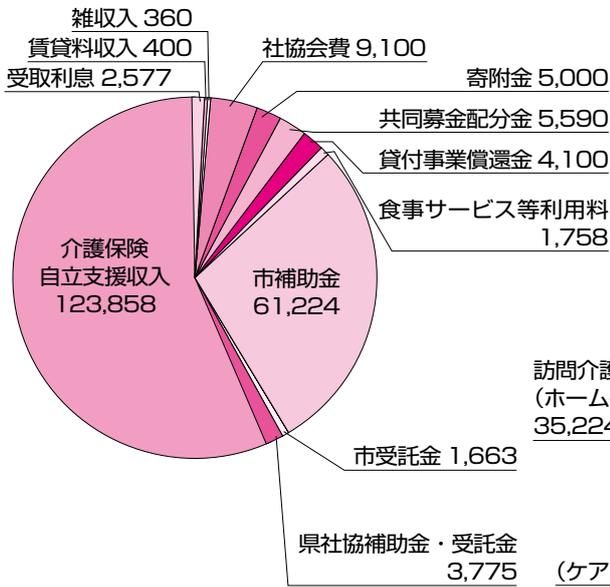
- ・共同募金会浅口市委員会事業
- ・日本赤十字社浅口支会事業
- ・福祉事務所・ハローワークとの連携による低所得者福祉対策
- ・日常生活自立支援（権利擁護）事業
- ・介護保険、総合支援事業（居宅介護支援、訪問介護、通所介護、福祉用具貸与）



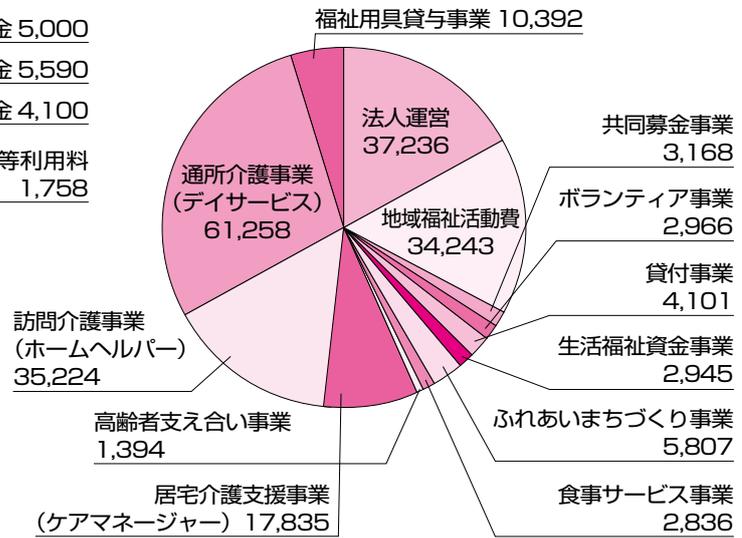
災害ボランティア入門講座

予 算

収入 (総額 219,405 千円)



支出 (総額 219,405 千円)



地域福祉推進事業収支予算

収入 (千円)		支出 (千円)	
社 協 会 費	14,100	人 件 費	50,787
寄 附 金		事 務 費	12,160
市 県 補 助 金・	66,382	事 業 費	26,578
受 託 金		貸 付 金	4,101
共 同 募 金	5,590	団 体 催 事	1,070
配 分 金		補 助 金	
貸 付 事 業	4,100		
償 還 金			
食 事 サービス等	1,758		
利 用 料 収 入			
受 取 利 息	2,766		
雑 収 入			
他			
計	94,696	計	94,696

介護保険、障害者総合支援事業収支予算

収入 (千円)		支出 (千円)	
デ イ サ ー ビ ス 業	61,258	人 件 費	105,995
事 業		事 務 費	9,679
ホ ー ム ヘ ル パ ー 業	33,302	事 業 費	9,035
事 業		予 備 費	0
ケ ア マ ネ ー ジャ ー 業	20,770		
事 業			
福 祉 用 具 貸 与 事 業	3,901		
障 害 者 総 合 支 援 事 業	5,170		
市 受 託 事 業	308		
計	124,709	計	124,709



子育てサロン 親子クッキング



共同募金風景

音訳・朗読
ボランティア**新人養成講座****参加
無料**

音訳・朗読ボランティア「浅口はるか会」では、今年も新人養成講座を開催します。

《場 所》浅口市健康福祉センター 2F
ボランティア研修室
(7/17のみ3F多機能研修室)

《日 時》

◆ 5月22日(水) 13:30~15:00

◆ 6月5日(水) //

◆ 6月19日(水) //

◆ 7月3日(水) //

◆ 7月17日(水) //

《先着順》10名

《締 切》5月17日(金)

《申込先》浅口市社会福祉協議会本・支所

手話奉仕員養成講座

(基礎編)

期 間 平成25年6月7日(金)~
平成25年11月29日(金)
毎週金曜日(ただし、7月26日
・10月25日を除く)
全24回 10時~12時

会 場 浅口市健康福祉センター 3F
多機能研修室

定 員 25名(先着順)

参加費 無料(テキスト代は実費)

募集期間 5月7日(火)~5月24日(金)

対 象 者 市内在住、在勤で手話奉仕員
養成講座(入門編)を修了し
た方、又は入門編修了者と同
程度の手話サークル会員で、
原則24回通して受講できる方

申 込 み 浅口市社会福祉協議会 本所
問 合 せ 先 (☎44-7744/FAX 44-1113)

“障害者扶養共済制度”をご存知ですか?

障がいのある方を扶養している保護者が、自らの生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一(死亡・重度障害)のことがあったとき、障がいのある方に終身一定額の年金を支給する制度です。この制度は、昭和45年に発足し、その後約40年を経過しましたが、この間約20万8千人の保護者の方々が加入され、また約4万8千人の障がいのある方々に約1,861億円の年金を支払い、生活の大きな支えになっています。

1. 保護者の要件

障がいのある方を現に扶養している保護者であって、次のすべての要件を満たしている方です。

- (1) 岡山県に住所があること。
- (2) 加入時の年度の4月1日時点の年齢が満65歳未満であること。
- (3) 特別の疾病又は障がいがなく、生命保険契約の対象となる健康状態であること。健康状態等によっては、この制度にご加入いただけない場合があります。
- (4) 障がいのある方1人に対して、加入できる保護者は1人であること。

2. 障がいのある方の範囲

次のいずれかに該当する障がいのある方で、将来独立自活することが困難であると認められる方です。

- (1) 知的障がい者
- (2) 身体障害者手帳を所持し、その障がい級が1級から3級までに該当する障がい
- (3) 精神または身体に永続的な障がいのある方(精神病、脳性麻痺、進行性筋萎縮症、自閉症、血友病など)で、その障がいの程度が(1)または(2)の者と同程度と認められる方

社協本所に啓発看板設置



～介護者は手をつなごう～

介護者のつどい

- ・ 5月21日(火) 10:00-13:00
- ・ サンパレア (寄島町)
- ・ 講話

「介護に関する
消費トラブル」
について

(浅口市消費生活センター消費生活相談員)

風しん注意報発令

- ❗ 女性は妊娠前に、風しんの予防接種をご検討ください。妊婦は風しんの予防接種を受けられません。
- ❗ 成人男性は、風しんにかかったことがない方、風しんワクチンを受けていない方は、風しんの予防接種をご検討ください。

私のお家にも、いのちのバトンを置いていきます。何事もないのが一番ですが、置いてあると安心です。

川上さん (金光町)

食育レシピでひな祭り寿しの材料作り方を見てさっそく作って見ました。美味しいお寿しが出来たので孫を呼んで喜ぶ顔が見えて幸せな気持ちになりました。

坂本さん (寄島町)



クイズの答えとともに「福祉あさくち」の感想をお寄せください

それゆけ! ボランティア

収集ボランティア「ベル」の巻



私たちのグループ「ベル」は、皆さんに集めていただいた古切手、ベルマーク等を収集・分類・整理をし、関係機関に送付する中継ぎのボランティアです。作業は簡単! 「いつでも」「どこでも」「誰でも」できるボランティア! それが魅力のグループです。活動は、毎月第1

金曜日、午前9時半～11時半です。ご協力いただきましたベルマークは、当面は大震災寄贈マークとして収集を行います。大震災後に、ご協力いただきましたベルマーク(1点=1円)は、大震災援助寄贈マークとしてベルマーク財団に寄贈いたしました。皆様のご協力、よろしくお願ひします。

(2011年4月4日	10,426枚	29,120点)
(2013年4月8日	15,720枚	93,260点)

※ベルマーク収集には、企業からのご協力もいただいております。企業・団体のご協力も併せてお願いいたします。

川柳で広がる 仲間の輪

北川 拓治さん
(金光町占見新田)



十七字に喜怒哀楽を詠む

川柳は、人生の機微や世相を描写する短詩である。口語を用い、季語や切れ字のルールもない。推敲したうえで字余りも許される自由な文学だ。それだけに奥が深い。句の向こうに喜怒哀楽のストーリーが浮かぶところがいい。職場で誘われ川柳の道に入り35年になる。忙しくしているときに、句のアイデアが浮かぶ。机に向って考え込んでも川柳は出来ない、と笑う。

川柳会で全国に友人が

地元の川柳たましま社をはじめ、県内外の結社に所属。選者や編集事務局を務める。毎月締切日近くには、約30通の郵便が届く。校正して印刷屋に渡すのが毎月の流れ。川柳を通じて、奈良・長野・北海道など全国に友人が出来た。若い人も入ってきて、いい刺激を受けている。

多趣味、車と川柳と酒と

車も好き。本棚には自動車の雑誌

がずらりと並び。オープンカーでドライブするのが楽しみ。地域の活動にも積極的に関わる。里山づくりのグループで地域の同世代と汗を流す。そして欠かせないのが、飲みニケーション。お酒を飲んで趣味や地域のことを語り合うのが至福の時。

年に3回は台湾へ

台湾でも日本語教師や現地に赴任している日本人が川柳会を設立。北川さんも15年前から投句し、現地の句会にも出席してきた。今の日本では使わない表現や言葉があって興味深い。川柳仲間の依頼で6月に台湾の義守大学で講演をする運びとなった。川柳の成り立ちなどを話す予定。



台湾の学生に日本の文化を知ってもらいたい。日本と台湾の交流に役に立てれば嬉しいと意気込んでいる。

戦争の話はししない春の酒 拓治
風吹けば風の通りに曲がる首 拓治

印鑑・ゴム印・各種印刷物・デザイン

あなたの大切なご印鑑をお彫りいたします
お急ぎの印鑑、間に合えます!

既製品に無い別注ネームスタンプがその場で出来ます

改刻 縁が欠けた印鑑や使っていない印鑑の彫り直しもお気軽にご相談下さい。

高井印判店

TEL 0865-44-7799 里庄町里見5290-3 (鴨方天草公園前)



仕出し・お料理・ご宿泊

土佐家旅館

浅口市金光町大谷228-1 info@tosaya-r.jp

法事・慶事・ご宴会 ご予約賜ります

TEL.0865-42-2157

土佐家旅館

検索

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

篤志御礼

(平成25年3月31日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

- 秋田 健次さん(佐方)より
亡母 静香さんの香典返し
- 田口 薫さん(占見新田)より
亡母 幸子さんの香典返し
- 河瀬 功一さん(下竹)より
亡妻 照代さんの偲び草
- 定金 弘典さん(須恵)より
亡母 喜美子さんの香典返し
- 瀧澤 嘉子さん(占見新田)より
亡母 キミコさんの香典返し
- 山下 紀一さん(占見新田)より
亡父 頼夫さんの香典返し
- 大熊 健之さん(占見新田)より
亡母 八重子さんの香典返し
- 白神 幸治さん(占見新田)より
亡祖母 幸子さんの香典返し
- 秋田喜一郎さん(佐方)より
亡子 佳子さんの香典返し

鴨方町

- 横山 圭祐さん(小坂西)より
亡祖父 英雄さんの香典返し
- 鈴木 基広さん(六条院西)より

- 亡祖母 千鶴子さんの香典返し
- 中村 芳郎さん(小坂東)より
亡母 葉子さんの香典返し
- 小林 紘さん(本庄)より
亡母 栄さんの香典返し
- 田村 敬子さん(益坂)より
亡夫 和土さんの香典返し
- 花田 静子さん(六条院中)より
亡夫 忠之さんの香典返し
- 大本 茂信さん(鴨方)より
亡母 伊津恵さんの香典返し
- 石井 亨治さん(地頭上)より
亡父 武夫さんの香典返し
- 花田 光夫さん(六条院中)より
亡母 公和子さんの香典返し
- 逸見 和子さん(占見)より
亡父 石井寿男さんの香典返し
- 友宗 聖治さん(本庄)より
亡父 英二さんの香典返し
- 高橋 祥二さん(六条院東)より
亡父 勲さんの香典返し
- 瀬良田喜祿さん(深田)より
亡妻 岐代子さんの香典返し
- 田邊 博子さん(益坂)より
亡夫 博明さんの香典返し
- 佐藤 信夫さん(鴨方)より
亡母 房子さんの香典返し
- 襟立 憲道さん(深田)より
亡父 雅彦さんの香典返し
- 阿藤 宅雄さん(六条院東)より
亡子 雅紀さんの香典返し

寄島町

- 三宅 文章さん(早崎)より
亡祖母 綾子さんの香典返し
- 田中 敏子さん(柴木)より
亡夫 明雄さんの香典返し
- 妹尾 秀治さん(西安倉)より
亡父 光治さんの満中陰志
- 姫井康二郎さん(尾焼)より
亡母 鶴美さんの満中陰志
- 西浦 康政さん(西安倉)より
亡母 葉末さんの満中陰志
- 黒川 寛さん(西安倉)より
亡妻 妙子さんの満中陰志
- 川崎 結城さん(東安倉)より
亡父 保明さんの偲び草
- 妹尾 尚登さん(中安倉)より
亡母 一三さんの香典返し
- 三宅 生全さん(宮通)より
亡母 志満さんの満中陰志
- 田中 昌男さん(柴木)より
亡父 計人さんの香典返し
- 荒川 叶さん(鏡)より
亡母 松子さんの満中陰志

市外

- 柚木 均さん(総社市)より
亡祖母 須磨子さんの香典返し
- 應本 翼さん(東京都)より
亡母 ヲトメさんの満中陰志

一般寄付

- 工藤 義正さん

(金光町占見新田)より

- 一般寄付として
- 金光町文化協会より
- 生涯学習発表会、バザー売上金として
- 日本キリスト教団鴨方教会より
- クリスマス献金として
- 阿部山東町内会、
- 阿部山北町内会、
- 殿畑二町内会、
- 日原東町内会、
- 郵便局前町内会より
- 手数料寄付として
- 寄島小学校より
- 寄島つ子まつり寄付として
- 田辺雄一さん(早崎)より
- 一般寄付として

税額控除できます

平成23年度の税制改正により、社会福祉協議会に対する寄附について、年間合計額が2,000円を超えた額が所得税額控除及び個人住民税の所得割控除を受けることができます。



福あさ「鯉のぼり」 4コマ劇場

提供：鴨方高校まんが愛好会
画：江



災害ボランティア入門講座

東日本大震災における被災地の社会福祉協議会の活動を教訓として、浅口市地域防災計画に基づき、災害ボランティアセンターの体制を平時から立ち上げておく必要があります。

つきましては、災害(減災)への周知啓発と災害ボランティアセンターへの住民参加を目的として、下記により「災害ボランティア入門講座」を実施いたします。

- 日時** 1日目 6月22日(土)
2日目 7月6日(土)
※両日とも10時～16時
- 場所** 健康福祉センター(鴨方・天草)2階研修室
- 内容** 1日目 「災害に対する備えと地域の役割」など
「福島からの報告」など
2日目 災害ボランティアセンターの実際
- 参加費** 無料

浅口 おもちや病院

開院時間 9時～12時(受付は11時半まで)

日時	場所
5月19日(日)	寄島公民館(サンパレアの南の建物)
6月16日(日)	金光公民館
7月21日(日)	浅口市中央公民館(鴨方町天草)
8月18日(日)	寄島公民館(サンパレアの南の建物)
9月15日(日)	金光公民館
10月20日(日)	浅口市中央公民館(鴨方町天草)
11月17日(日)	寄島公民館(サンパレアの南の建物)
12月15日(日)	金光公民館

予定が変更になる場合があります

人間を救うのは、人間だ。

5月は社費納入のご協力をお願いしています



『福祉あさくち』はボランティアグループ「浅口はるか会」のご協力により、目が不自由な方のために音訳をしています。詳しくは社会福祉協議会へ。

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きの上、〒719-0243 鴨方町鴨方73番地 浅口市社会福祉協議会まで。
正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。

- ◆前回のこたえ いわしのあたまでした。
- ◆締め切り 6月30日(日) 消印有効
- ◆ヒント 5月12日は母の日です。

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が7か所あります。この7文字をならべかえて、言葉をつくって下さい。

クイズ 探して並べて